



**新消防団長就任！**

前消防団長の道祖土友光さん(2期6年・写真左)の任期満了に伴い、中村英昭さん(北本4丁目・写真右)が、4月1日付けで市長から北本市消防団長に任命されました。北本市の安心・安全のために、中村新団長の今後の活躍が期待されます。

**三国コカ・コーラボトリング  
北本みずべひろばに新たなみどりを**

三国コカ・コーラボトリング北本みずべひろばは、パートナー企業である三国コカ・コーラボトリング株式会社と連携し維持管理を行っています。

その一環として、3月29日に三国コカ・コーラボトリング株式会社の協力によりエノキが植えられました。これにより、新たなみどりの木陰が誕生します。



**安全で楽しい学校生活を**

交通事故防止のため、新たに小学1年生になられる皆さんに鴻巣地区交通安全協会より黄色の傘を、北本市交通安全母の会より「とまちゃん」ランドセルカバーを贈呈しました。また中学1年生の皆さんには同母の会より自転車反射材を贈呈しました。



**社団法人埼玉建築士会中央北支部と協定を締結**

4月2日、市では地震災害時における被災建築物の二次被害を防止するために「北本市被災建築物応急危険度判定士の招集に関する協定」を社団法人埼玉建築士会中央北支部と締結しました。この協定により被災建築物の判定活動体制がさらに強化されます。

**市長のほっと・とーく  
学校4・3・2制**

北本市では、市費で教員等を採用し、小学校1・2年生の少人数学級、理科の教科担任制、小中一貫教育、土曜日などの補習授業等、学校教育を充実させるための施策に取り組んでいます。事業費はほとんどが人件費で、4事業で毎年約3,300万円、外国語指導助手配置事業なども含めると市費事業全てで約9,000万円です。教育の事業効果の検証は、やらなかつた場合との比較ができませんので難しいものがありますが、教科担任制などはテストの結果にも表れており、効果があると考えています。

今年度は、教科担任制と小中一貫教育をさらに発展させた「学校4・3・2制」をモデル校で実施します。義務教育9年間を小1からの4年間、小5〜中1の3年間、中2・3の2年間という発達段階に分け、とくに重要である小5〜中1の段階で教科担任制、中学校教員による授業を実施し、さまざまな問題が中学校入学後に急増する「中1ギャップ」や学力の「二極化」に対応します。全国的にも先進的な取り組みです。

学校施設の整備もめどが立ち、今年度中に、全小中学校の全ての教室にエアコンを設置、耐震・大規模改修や老朽化したトイレ、プールの改修も完了する予定です。

教育環境のさらなる充実に取り組み、全国に誇れる教育先進市をめざします。



北本市長 石津 賢治